

(別添)

食料・農業・農村政策審議会家畜衛生部会  
第8回牛豚等疾病小委員会(5月9日)

(概要)

- 1 委員の改選及び小委員長の選出  
今田専門委員及び佐藤専門委員が新たに加わり、藤田臨時委員並びに坂本専門委員及び両坂専門委員が退任され、小委員長には引き続き田原委員が選出された。
- 2 最近の家畜衛生をめぐる情勢  
事務局から最近の家畜衛生をめぐる情勢について説明を行った。
- 3 今後のヨーネ病対策
  - (1) 事務局から、従来の確定検査に先立ち、スクリーニング検査を本病のサーベイランス検査に活用する検査法について説明を行った。
  - (2) 委員からは、事務局が提案した新たな検査法は、本病の防疫対策を推進する上で、適切かつ効果的であり、今後、事務局においてパブリックコメントなど、その実施に向けての手続きを進めていくこととされた。
- 4 豚コレラ抗体陽性事例
  - (1) 事務局から、別添1に基づき茨城県で確認された豚コレラ抗体陽性例について説明を行った。
  - (2) 委員からは、次のような意見があった。
    - ・検査結果から、野外ウイルスによる感染は否定されたと認められる。
    - ・今回の事案は、ワクチンの無許可接種を行った可能性が極めて高く、家畜防疫上重大な問題であるばかりでなく、我が国の養豚業に対する国内外の信頼を損なうものであることから、本事案については事務局で内容を取りまとめていくとともに、関係県において引き続き事実の調査を進めていくことが重要である。
- 5 オーエスキー病防疫対策  
オーエスキー病防疫対策要領について、事務局から改正案について説明を行った。委員からは、事務局から提案された改正案は、本病の防疫を行う上で、妥当であるとされた。

## 資料

別添 1 豚コレラ関連資料

別添 2 オーエスキー病関連資料

別添 3 我が国への指定検疫物の輸入に関する要請についての検討に係る標準的手続の制定について

別添 4 O I Eコードの改正案の概要及びこれに対するコメントのポイント